



「電話でお金詐欺（特殊詐欺）」被害状況（R7.8未暫定値）

◇ 被害件数 **172件**（前年比+30件）

* 内訳：オレオレ詐欺74件、架空料金請求詐欺47件、還付金詐欺13件

* 警察官をかたる捜査名目の詐欺、有料サイト利用料金等名目の詐欺、役所職員をかたる還付金詐欺に注意！

◇ 被害額 約**8億7,746万円**（前年比+約3億7,500万円）

「SNS型投資詐欺、ロマンス詐欺」被害状況（R7.8未暫定値）

◇ 被害件数 **96件**（前年比±0件）

* 内訳：SNS型投資詐欺33件（前年比-15件）、ロマンス詐欺63件（前年比+15件）

* SNS等の投資広告、SNSからのダイレクトメッセージ、マッチングアプリから被害に遭っています！

◇ 被害額 約**12億9,004万円**（前年比+約5,370万円）

前兆事案が激増！！

令和7年8月末における電話でお金詐欺（特殊詐欺）等の前兆事案認知件数は6,118件で、前年同期の2,455件から約2.5倍に増加しており、その多くが通信事業者や官公庁などをかたり、自動音声で「2時間後に電話が停止される」などというものでした。

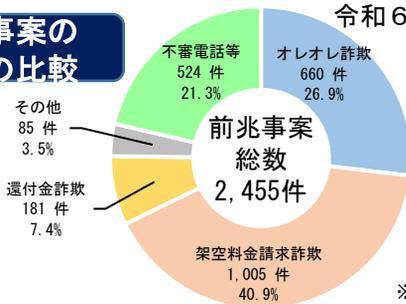
この前兆事案はその後、「あなた名義の携帯電話が犯罪に使われている」などと言われ、警察官や検察官をかたる者に電話が代わり、捜査（優先調査）名目で現金等をだまし取る手口である「ニセ警察詐欺」に発展するものであり、犯人側が、**自動発信機能等を利用して大量に架電している**可能性があります。

※前兆事案…電話の相手方に対して、住所や氏名、資産、利用金融機関等を探るなど、詐欺が疑われる電話等で警察が把握した件数

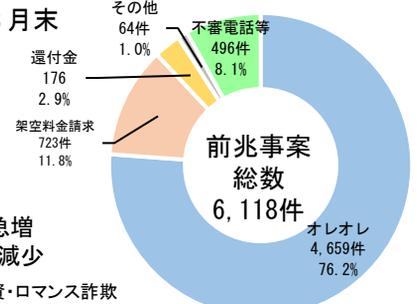


1ヶ月平均で2倍から3倍以上に増加しています！！

前兆事案の手口の比較



令和7年8月末



オレオレ詐欺の前兆事案の割合が急増
架空料金請求の前兆事案の割合が減少

※その他は預貯金詐欺、金融商品詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺

電話対策により犯人からの電話をシャットアウト

- 固定電話は防犯機能付電話機や特殊詐欺対策サービスを導入しましょう。また、国際電話の発着信を無償で休止できる国際電話不取扱受付センターに申込みをお願いします。申請書類は最寄りの警察署で受領できます。
- 携帯電話は、国際電話の着信規制が可能なアプリの利用をお願いします。

